



昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。お布団も洋服も衣替えの季節です。この時期はかぜを引きやすいので、体が冷えてしまわないようにきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。

お 知 ら せ



10月6日(火) 歯科指導 10時～

高崎市歯科医療センターの衛生士による歯科指導があります。手作り紙芝居や大きな歯の模型と歯ブラシを使って歯の磨き方を子どもたちに教えてくれます。

10月16日(金) 内科健診 2回目 9時30分～予定

園医の上中居こどもクリニック清水先生による診察があります。

当日はできるだけお休みしないようにお願い致します。

感染性胃腸炎 (ノロウイルス ・ ロタウイルス)

冬を前にして流行するノロウイルスやロタウイルスによる胃腸炎が今年は、8月に、熊本の保育園や千葉県のホテル・静岡県の飲食店で、ノロウイルスの集団発生が報告されています。予防は手洗い・うがいです。

症状 潜伏期間は1～2日で、主な症状は嘔吐と下痢です。軽いものは嘔吐・下痢で終わる場合もありますが、発熱や、頭痛、腹痛を認めるものもあります。

うんちの性状は、軟便から水様便まで程度により様々で、ロタウイルスの場合、米のとぎ汁のような白色便がでることがあります。また、サルモネラやカンピロバクターなどの細菌性胃腸炎では、血便を認めることがあります。

治療と経過 ウイルス性の場合、有効な抗ウイルス剤はなく、対症療法(水分補給・整腸剤・食事療法)を行います。下痢止めは病気の回復を遅らせることがあるので、通常は使用しません。

細菌性の場合、抗菌剤を服用します。嘔吐は1～3日で軽快する事がほとんどですが、頻回の嘔吐の場合脱水を起こし電解質のバランスをくずすことがあります。下痢が改善するのに、3～4日間かかることもありますが、食欲があれば消化の良い食事をとるようにしましょう。

嘔吐後の処理方法

保育園では、二次感染防止に、下記の手順で嘔吐物の処理をしています。

ご家庭でも出来るところを参考にしてみてください。

- ①嘔吐物・ウイルスが飛び散らないように新聞紙等で上から覆う。窓を開けて換気する。
- ②マスク・手袋・使い捨てエプロンをする。(自分が感染して他にウイルスを飛散しない為)
- ③嘔吐物は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸した新聞紙で外側から内側(嘔吐物)に向けて 保育園嘔吐セット
拭き取り面を織り込みながら静かに拭き取りビニール袋に入れる。
- ④床面は周囲を含めて0.1%次亜鉛酸ナトリウムを染み込ませたタオルで再度拭く。可能な時は10分程度覆っておく。
- ⑤嘔吐物で汚れた衣類等はビニール袋に入れて保護者にお返りする。30秒かけてしっかり手洗い、うがいをする。

*保育園では感染予防の為、衣類等の洗濯はしていません。ご自宅では、0.02%次亜塩素酸ナトリウム(ピューラックス・ミルトン・洗濯用ハイターを希釈)に30分浸し消毒した後、家族のものとは分けて洗濯する事をおすすめします。汚れ物を処理している時も感染する可能性があります。マスク・手袋をし換気する事をお忘れなく。



保育園嘔吐セット

今月のつくしんぼ 利用状況 発熱 1名 ・嘔吐 1名 ケガ 1名

今月の感染状況 手足口病 2名